

我々在留者は何事か問題の起
る毎に先づ當伯國人中有力筋の
手を煩はしてこれが解決を圖る
を常とした、これは問題の解決
を適切且つ容易ならしめるため
に是非とも必要でありて此に
手を用ゐるは獨り我々日本人に
限らないが、兎に角斯かる事件
が度重なるに連れてその間特殊
な關係を生じ、内輪の事情も可
なりの程度まで打明け将来に便
することになるのは人情の自然
である、斯くてこの關係は頗む
個にとつて永續性を必要とする
事情における平常相當の禮をつ
くし待遇に意を用うべきはまた
當然のことゝ見られる、これを
移民問題にのみ限定して考へる
に、我が先官憲又は移民當業
者は事ある毎にそれ／＼適當と
認むる伯人を物色して問題の有
利な轉換を圖つて來た、この種
人物は大小相當數に上りその功
績に従つて報ゐる途も講ぜられ
中には叙勳の御沙汰さへ拜した
ものが或る二、三の人々殊に有力
筋に對して全く關係を絶つた方
面もある、例へば彼のアルツー
ル・ネイヴァア氏との間柄の如き
それで、遂に今次移民問題に於
る如き非常に不利な結果を招來
するに至つたのである、敵とし
て元來何の關係もないものは、
たとひ猛烈な排日運動を起さう
とその理論の筋は大體明瞭で反
駁乃至辯護も容易であるが、か
ねて相當深い關係あつたものゝ
敵對行為は多く感情に出發する
ものであり理を以て之に對抗す
るは全く不可能である、殊に我
方の内幕を知り弱點を得て居る
に至つては仕末のやりやうがな
い、ネイヴァア氏の如きその最も
よい例である
斯かる事態に立至らし
めると、素より反逆行爲を敢て
したものをどこまでも正しいと
は云はれないが、當人をして斯
かる態度をとらしめるに至つた
については我方にも重大缺陷あ
つたことは見逃がせない、ネイ
ヴァ氏などは帶動者であるとこ
ろを見ると實て我が方において
は云はれないが、當人をして斯
かる態度をとらしめるに至つた
については我方にも重大缺陷あ
つたことは見逃がせない、ネイ
ヴァ氏などは帶動者であるとこ
ろを見ると實て我が方において

〔東京十八日〕陳濟棠の下野よ
り西南派勢力の著しく挫折、蔣
軍を退出すべきやう要求したとい
る。一方陳濟棠は「打倒蔣政權」
井に買収政策を実行し、遂に廣東の陳濟棠は形勢非と見下野するに至り事態は我然中
央派に有利に展開されるに至つた。但しこれを以て所謂西南派の降伏を見るは早計で
未だ廣西軍は依然として頑張り純然たる、敵國の觀を呈してゐる様で、蔣の宿望なる
統一事業の前途まことに多難といふべきである。

〔香港十八日〕當地に達した情報によれば余漢謀は十七日電

廣東を引渡すことによつて方針を決し、直ちに中央に對し進撃停止

を電請すると共に第十四軍第十二師長陳漢光を飛行機で南雄に遣し、同日午後二時半南雄に到着更に本日中に余漢謀と共に南昌に飛び和平條件に就て蔣介石と商議すると傳へられる。

〔東京十八日〕陳濟棠の下野よ
り西南派勢力の著しく挫折、蔣
軍を退出すべきやう要求したとい
る。一方陳濟棠は「打倒蔣政權」
井に買収政策を実行し、遂に廣東の陳濟棠は形勢非と見下野するに至り事態は我然中
央派に有利に展開されるに至つた。但しこれを以て所謂西南派の降伏を見るは早計で
未だ廣西軍は依然として頑張り純然たる、敵國の觀を呈してゐる様で、蔣の宿望なる
統一事業の前途まことに多難といふべきである。

〔香港十八日〕當地に達した情報によれば余漢謀は十七日電

廣東を引渡すことによつて方針を決し、直ちに中央に對し進撃停止

を電請すると共に第十四軍第十二師長陳漢光を飛行機で南雄に遣し、同日午後二時半南雄に到着更に本日中に余漢謀と共に南昌に飛び和平條件に就て蔣介石と商議すると傳へられる。

〔東京十八日〕陳濟棠の下野よ
り西南派勢力の著しく挫折、蔣
軍を退出すべきやう要求したとい
る。一方陳濟棠は「打倒蔣政權」
井に買収政策を実行し、遂に廣東の陳濟棠は形勢非と見下野するに至り事態は我然中
央派に有利に展開されるに至つた。但しこれを以て所謂西南派の降伏を見るは早計で
未だ廣西軍は依然として頑張り純然たる、敵國の觀を呈してゐる様で、蔣の宿望なる
統一事業の前途まことに多難といふべきである。

〔香港十八日〕當地に達した情報によれば余漢謀は十七日電

廣東を引渡すことによつて方針を決し、直ちに中央に對し進撃停止

を電請すると共に第十四軍第十二師長陳漢光を飛行機で南雄に遣し、同日午後二時半南雄に到着更に本日中に余漢謀と共に南昌に飛び和平條件に就て蔣介石と商議すると傳へられる。

〔香港十八日〕當地に達した情報によれば余漢謀は十七日電

廣東を引渡すことによつて方針を決し、直

植民地第二世 教育への警告

(5)
杉 武 夫

日本人教師はよく云ふ
「ブラジル人の教へ方はまるで無茶だ、あんな頭からつめ込む丈で、どうして子供が理解出来得よう……」と一つめ込み主義でなく子供の理解にうつたへる所に日本人の教授のよい點があるのだ。子供達が眞に理解した時、これ等が彼等の血となり肉となるのだ。

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

（5）

聖市日會行動開始！

三十三人委員會

實行案は小委員會付託

在留同胞二十万を有する聖州の首府たるサンバウロ市に眞に在留同胞全般を網羅する代表的自治機關の存在しないのは甚だ遺憾だとして總領事館が産婆役を買って種々奔走した結果、現日會を士臺とした強力日會を組織することとなり去月廿五日第二次會合を催し、強化委員會を設け三十三名の強化委員を選舉したのは既報の通りであるが、その三十三人委員會の第一回會合が昨二十二日午後八時より日本クラブで催された

一制區舉選小組

先づ 市毛總領事より挨拶
並に強化實行策の協議に移つたが、三十三人の頭數では徒らに話題が無軌道に走り勝ちで、纏りがつかぬから更に六人の小委員會を設けて實行案を練ることとなり、市毛總領事の指名で左の六名が選任された。
菊地、蜂谷、菅山、岡島、中野、後藤
右六名は團體、各區代表し、有志と云ふ點に重きを置いて指名さ

聖市にペスト!!

無用と衛生當局で太鼓判

大同植民地事件の 想像に依る解剖

星市のベスト傳染経路は大抵南伯から來た麥、アルファセ等の倉庫から發生するのが常だといふから兎に角警戒を要する。心配はいらぬ由

抵當に入つてゐた土地が、公賣又は競賣^{競賣}で處分された場合、裁判費用を支拂ひ^{支拂ひ}しての支拂に不足の時は、残額は債務者の人^{然し競落代金が、裁判費用を}的債務(ディヴィダ・ペツソ^{然し競落代金が、裁判費用を}アル)となる、抵當等でない^{權者が執行處分をした場合で}も、第一抵當があればそれを^{權者が執行處分をした場合で}先へ拂ひ^{拂ひ}、それから第二抵當^{權者へ拂ひ残りがあれば債務者へ返付する}の分を拂ひ残りがあれば債務者へ返付する

農業資本の強制執行で差押の
収穫物を公賣又は競賣に附
時は、裁判費用の次に収穫
穫穫を得る爲農作に従事し
農業労働者の賃銀が未拂れば、
それをおづ拂はなればならぬ。
の債権は特別先取特權（
ヴィレヂオ・エスヘシア）
のものであるからである。

一色雄は
女郎
蜘蛛に捕はれ
て遂にフサさんと共に謀で食虫の様に欺かれて
アルセニコを混入して實父を殺せんとしたが、事前に感づ
て未遂に終つた、其後の「
は如何しても馬太を亡きものとして二人だけの世界を作ら
獵銃を出して嚇かしたり、あ

△ C組
一等佐藤(四)
二等西澤(三)
三等福川(三〇)
十五、六兩日マリーア市で開催
されこととなつたが、本年は
特にノロエヌステ線とバウリスター
線の對抗試合が備される

ノロエス

石川縣人
愛媛縣人
岡山縣人
香川縣人

日岩 榮次郎
澤 清 城
原 ツ ギ
藤 總 行

御清祥之段奉賀候
家事都合上來る廿二日サンントス港出帆のブエ
ス丸にて歸國可致候、就而在伯中種々御厚情
に際し遠路の處御見送り被下且つ多大の御餉
御挨拶申上ぐる處なれども紙上を以て欠禮致

清榮之段賀候
今年般月廿二日サントス港解纜のブエノス丸に
致す事と相成り候、小生在伯中は一方なら御誠に有難く厚く御禮申し上げ候ては遠路わざく御見送り下され多大なる御誠に厚く一々御挨拶を申し上げ得ず乍不
を以つて傷け御禮申し上げ候
在中は至らぬ愚息を小生達にも増して御愛顧を
國に際して特に御願ひ申し上げ候、御別れに際
り謹んで皆様の御健康を祈り申し上げ候 敬白
年七月廿二日

有限
責任
アラカル拓殖組合
Rua Amrita Garibaldi, 217
São Paulo

求 葡文タイ。ビスト
薬劑師並に
葡語並にタイブライターに充分なる
素養ある十、七八歳の青年事務員 一名
移住地醫局勤務者、伯國藥劑師の正
式免狀を有する方 一名
詳細は左記に

貸地 ントヌサン・バウロ間、聖市
り五五分の處、處女林肥、
作地あり、既に日本人のバウロ間、
0. Tabelliao-Nobre
com o Sr. Herculano
Rua Floriano Peixoto, 8

求人 家事手傳ひ婦人一名を求む、
細は
R. São Vicente de Paula, 6
São Paulo

NIPPAK SHIMBUN

Jornal Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXII

S. Paulo — 5.a-feira 23 de Julho de 1936

Num. 1.026

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA
DIRETOR
Masaaki Udihara
GERENTE
Alfredo Takeuchi
Redacção — Administração e Oficinas
Rua da Liberdade, 144-A e 146
Caixa Postal, 378
Telephone 2-3926
Endereço Telegráfico: "Nippak"
SÃO PAULO — Brasil

Assinaturas
PARA O BRASIL
Por anno 30.000
Por semestre 16.000
Número avulso 500
PARA O EXTERIOR
Por anno 60.000

Annuncios
Temos à disposição dos interessados
uma lâmina completa de preços para
annuncios nesta folha

**Victoria da sciencia medica que
revolucionou a historia das vacinas
contra a variola, de 140 annos**

**O aperfeiçoamento da invenção
do professor Yaoi, cujo processo
foi adoptado oficialmente no
Japão**

Após exaustivas pesquisas práticas e de laboratorio, acaba de sahir vitorioso em sua invensão o professor dr. Yaoi, conhecido sci-entista especializado nas vaccinas contra a variola. Consiste a invenção em aplicar subcutaneamente a vacina contra a variola, a qual é applicada, como se sabe, por meio de corte. Este estudo foi iniciado a cinco annos, tendo sido experimentado em 30.000 individuos, endo os resultados sido satisfatórios com evidente superioridade obre o processo até aqui empregado universalmente.

Faremos ligeiro estudo comparativo do novo processo com o antigo. No velho, além de gastar m tempo enorme para a vacinação, o local vacinado constitue ma mancha ou mesmo cicatriz visivel. O novo processo evita tudo isto, além de economizar o tempo e applicação, que corresponde a 1/3 parte do gasto pelo processo actualmente em vigor. Ademais, a possibilidade de infecção é nulla, que não acontece com o velho.

O governo niponico vai adoptar oficialmente este processo para todo o territorio nacional, processo, alias vem de revolucionar o mundo clinico preventivo contra o rível mal.

A nova vacina vae ser vendida aos preços de 10 e 16 sens, 500 reis e 800 reis em moedas brasileira, respectivamente, para crianças e adultos.

arrependimento chega...

as, o Japão aguarda a atitude
cívica da Australia para entrar
em considerações sobre a
proposta de tregua

Tokio, 21 — Segundo um telegramma do consul Murai, Australia, acaba o nosso governo de scientificar-se de na proposta de tregua do governo da Australia, no sentido de dar por findos os recentes incidentes provocados la barreira alfandegaria establecida por aquele governo contra os artigos de nossa portação. Não vendo, entanto, o nosso governo rardade finalidade dessa tregua, tal a de acabar de vez com as hostilidades criadas nos mercados australianos entre os artigos niponicos, pera-se que o governo de Tokio aguarde melhor oportunidade para que seja atendida a aspiração dos australianos que, aliás, chegou tarde. E' como sempre, arrependimento chega... quando chega, já é mu-

Noticias e telegrammas do Nippon

(Serviço especial do NIPPAK SHIMBUN e dos jornaes)

Novos mercados para os artigos japonezes

Com a luta comercial travada com a Australia, o Japão encontrou na União Sul Africana o escodouro dos seus artigos commerciales.

Para estudar as possibilidades de uma intensa relação commercial com Japão, o addido commercial da União Sul Africana, sr. Andrew Brenan, em Tokio, conseguiu a vinda dos presidentes das diversas associações commerciales, entre os quaes se destaca o sr. Cecil Gifter, que estudaram a inauguração de novas linhas mercantis para a Africa do Sul em conjunto com os industriaes japonezes. Os problemas foram amplamente ventilados e chegaram a um acordo satisfactorio, que por certo irá estreitar os laços de amizade entre os dois paizes.

O sr. Cecil na occasião do embarque de regresso via Estados Unidos assim se expressou aos jornalistas.

Vim pela primeira vez ao Japão. Fiquei encantado com o povo que é muito gentil e cortez. O panorama é bellissimo.

A situação actual do commercio do meu paiz com o Japão é 7 contra 1.

Não entendo porque o Japão importa mercadorias caras dos Estados Unidos e deixa os nossos artigos similares de lado.

Com a minha vinda para o Japão comprehendi que para a União Sul Africana, elle é o mercado mais importante.

Em Transval não existem japonezes. Porem quando estudante aprendi de um professor inglez o Jiu-Jitsu, por este motivo conheço bem o espirito deste grande povo.

Ao despedir-me das terras do Japão, faço voto que os dois paizes aproximados pela relação commercial estreite cada vez os laços de amizade.

A XI OLIMPIADA

Noticias diversas

Damos hoje mais alguns comentários acerca das possibilidades dos atletas niponicos em Berlim.

Maratona: Son 2 horas 26,42 Shioaki 2 horas 31,21 Nan 2 horas 32,32 Suzuki 2 horas 33,05 Esta prova olympica tem o percurso diferente, de maneira que é impossivel a precisão dos resultados.

O melhor resultado do mundo foi obtido pelo atleta japonês Son com 2 horas 26,42 no fim do ano passado.

No Stadium de Meiji Ikenaka conseguiu 2,26',44". Nakamura em Osaka conseguiu 2,29',55".

Nos 10 melhores do mundo o Japão mantem os primeiros lugares.

Em Sikoku, o athleta Shioaki conseguiu 2,26', e na corrida de 20 milhas o mesmo estabeleceu o record mundial com 1,50,32, Suzuki nas 10 milhas conseguiu 53,5 4/10.

Os atletas tem um perigoso adversario americano o preto Brown que na marathona de Boston realizada em Abril ultimo conseguiu 2,33, 8/10.

Chegada á Villa Olympica

Na tarde de 21 do corrente chegaram á Villa Olympica os atletas japonezes que disputerão as Olympiadás.

O primeiro aviso dos Japonezes

A lista com os avisos enviados a Berlim pelos japonezes abrange onze classes de esportes, ao passo que o contingente do "team" olympico comará, segundo resolução definitiva do Comité Olímpico de Tokio, 240 pessoas. O grupo numericamente maior é o formado pelos atletas ligeiros e nadadores, sendo que se contam entre elles 92 activos; além delles, ainda acompanham o grupo: 18 remadores,

O Catholicismo no Japão

Traducção de Luiz Tamura

As palavras de Tertuliano haviam transformado um dia num realidade. O rigor da perseguição se extinguindo. Ha uns 60 annos o imperador baixou uma constituição abrogando a lei que prohibia a expansão do Christianismo. Foi então, que uns Missionarios com o coração transpassados de dor, e os olhos banhados em lagrimas puzeram corajosamente mãos

á obra, arando com todo o carinho as terras da Messe extinta. Este novo trabalho de reconstrução floresceu e deu fructos, porque o Deus da misericordia infinita não podia ficar indiferente e nem desamparar empreendimentos de tamanha santidade.

Vejamos pois, a situação do catholicismo no Japão ha 20 annos e o surto maravilhoso dado nos tempos actuais.

O laborioso povo niponico contempla com olhares de admiração, as manifestações empolgantes da grandeza do Japão. E não é só na elaboração de suas actividades na vida material que se lhe admira a pujante prosperidade.

No campo da cultura e do idealismo, muito havemos também que nos embevecer ante as conquistas daquela paiz, cujos filhos sempre buscaram o prestigio de seu nome e a sua grandeza sem medir consequencias.

E' um povo admirável que se dá à observação attenta, as meditações profundas, buscando com ansiedade o ideal; e, quando se lhe depara a Verdade, abraça-a sem a minima hesitação, envindando todos os esforços para não mais perde-la.

A propósito basta dar um relance de olhos a eloquente manifestação de Fé dada pelos seus antepassados.

Este artigo tão interessante no seu genero, ilustrado com dois mapas elucidativos, traça em linhas frizantes o surto maravilhoso que teve o movimento catholico no Japão.

E' da autoria do Sr. Dr. Francisco Xavier Sato, illustre intellectual catholico, residente em S. Paulo. Goza actualmente de grande prestigio no rol da intellectualidade paulistana. Diga-se de passagem, que é um dos pioneiros da educação dos japonezes no Brasil. Tendo iniciado os seus estudos de Philosophia no Japão, continuou depois nos Estados Unidos da America do Norte; regressando deste paiz, doutorou-se na Universidade Imperial de Kyoto, com uma these sobre a Philosophy de Sto. Thomaz de Aquino.

Foi depois professor da Faculdade de Medicina da Mandchuria e no Seminario Maior da Prefeitura Apostolica de Nagasaki.

Vejamos o que diz elle.

Ha 400 annos foi lançada em terras niponicas a primeira semente do Christianismo pelo grande Thaumaturgo do Oriente — S. Francisco Xavier. O semeador era aquelle santo homem que haveria de conquistar para o reino de Christo mais de um milhão de almas; o grãozinho de optima qualidade, e o ambiente em que devia crescer o primeiro arbusto da Christandade niponica era simplesmente propicio. Por isso o resultado não se fez esperar. De corridos 50 annos uma frondosa arvore vergava sob o peso de numerosos e sazonados fructos. Veiu, porém, uma tempestuosa perseguição de character muito mais grave do que aquellas que se deram em Roma, derribando-a debaixo dos mais implacaveis golpes satanicicos.

Aquella obra tão santa estava a extinguir-se. A terrivel perseguição durou mais de 250 annos, ceifando aproximadamente 300.000 victimas que, gloriosamente derramaram o seu sangue, protestando ardente mente sua Fé inabalavel em Christo Nosso Senhor. Morreram todos os missionarios; exterminada estava aquella incrivel legião de martyres; entretanto, conservava-se latente no seio da terra uma immensa sementeira constituída pelo sangue dos martyrisados. (Continua)

Manobras aereas

Tokio — As mais completas manobras de defesa aerea até agora realizadas no Japão foram iniciadas a 20 do corrente.

Os exercícios são enquadradados nos moldes de uma invasão simulada de Leslie para Oeste.

Essas manobras prosseguiram durante quatro noites ficando, a durante esse tempo, inteiramente ás escuras as cidades de Yokohama, Kawasaki e Tokio.

Impressos?

Procure a
TYP. "NIPPAK"
Rua Liberdade, 146
São Paulo — — —

